



JBIC

日本の力を、世界のために。

Supporting Your Global Challenges

2017年9月期決算概要について

2017年11月28日
株式会社国際協力銀行

1. 一般業務勘定

- ① 2017年9月期業績サマリー
- ② 中間損益計算書：前年度同期との比較
- ③ 中間貸借対照表：前年度末との比較

2. 特別業務勘定

- ① 2017年9月期業績サマリー
- ② 中間損益計算書
- ③ 中間貸借対照表

3. 総括

- ① 中間損益計算書：前年度同期との比較
- ② 中間貸借対照表：前年度末との比較
- ③ リスク管理債権等の状況
(参考) 外貨貸出金の状況推移

【一般業務勘定】1-①. 2017年9月期業績サマリー

(単位：億円)

	2017.9 (A)	2016.9 (B)	(A)-(B)
業務粗利益	552	489	63
業務純益	460	407	52
経常利益	979	661	317
中間純利益	979	662	317

(単位：億円)

	2017.9 (A)	2017.3 (B)	(A)-(B)
貸出金残高	144,735	143,091	1,644
うち外貨貸出金	134,063	130,885	3,177
外貨貸出金米ドル換算額 (億ドル) (参考)	1,189	1,166	22
保証残高	22,981	23,849	△868
総資産	187,077	183,692	3,385

- ・業務粗利益及び業務純益は、資金運用利益の増加等により、前年度同期比それぞれ63億円及び52億円増加。
- ・経常利益は、貸倒引当金の戻入等により、前年度同期比317億円増加。
- ・中間純利益は、前年度同期比317億円増加。
- ・貸出金残高は、円貨貸出金の減少の一方、外貨貸出金の増加により、前年度末比1,644億円増加。

【一般業務勘定】1 - ②. 中間損益計算書：前年度同期との比較

(単位：億円)

	2017.9 (A)	2016.9 (B)	(A)-(B)
業務粗利益	552	489	63
資金運用利益	458	406	52
役務取引等利益	113	129	△15
その他の業務利益	△19	△47	27
営業経費 (△)	△92	△81	△11
業務純益	460	407	52
貸倒引当金戻入額(△繰入額)	320	297	23
その他損益	197	△43	241
償却債権取立益	0	0	0
株式等売却損益	△0	-	△0
組合出資に係る持分損益	197	△44	241
その他の損益	0	0	0
経常利益	979	661	317
特別損益	0	0	△0
中間純利益	979	662	317

中間純利益は、979億円となり、前年度同期比317億円増加。主な増減理由は、以下のとおり（以下、増減は前年度同期比）。

- ・資金運用利益は、期中為替レート円安に伴う外貨建て利益の円換算額の増加等により、52億円増加。
- ・役務取引等利益は、新規承諾案件に係る融資取扱手数料の減少等により、15億円減少。
- ・貸倒引当金は、一部与信先の債務者区分の変更等により、320億円戻入。
- ・その他損益は、組合出資に係る持分益の取込み等により、241億円増加。

【一般業務勘定】1 - ③. 中間貸借対照表：前年度末との比較①

(単位：億円)

	2017.9 (A)	2017.3 (B)	(A)-(B)
資産の部合計	187,077	183,692	3,385
現金預け金	15,023	13,237	1,785
有価証券	2,842	2,812	30
貸出金	144,735	143,091	1,644
うち外貨貸出金米ドル換算額 (億ドル) (参考)	1,189	1,166	22
その他資産等	3,393	2,921	472
支払承諾見返	22,981	23,849	△868
貸倒引当金	△1,899	△2,220	320

資産の部合計は、18兆7,077億円となり、前年度末比3,385億円増加。主な増減理由は、以下のとおり（以下、増減は前年度末比）。

- ・貸出金残高は、円貨貸出金の減少の一方、外貨貸出金の増加により、1,644億円増加。
- ・支払承諾見返は、保証対象債権の回収等により、868億円減少。

【一般業務勘定】1 - ③. 中間貸借対照表：前年度末との比較②

(単位：億円)

	2017.9 (A)	2017.3 (B)	(A)-(B)
負債の部合計	163,387	160,639	2,747
借用金	93,515	99,087	△5,571
社債	42,341	33,015	9,326
その他負債等	4,482	4,618	△136
退職給付引当金	66	68	△1
支払承諾	22,981	23,849	△868
純資産の部合計	23,690	23,052	637
株主資本	24,000	23,229	770
繰延ヘッジ損益	△361	△201	△160
その他有価証券評価差額金	51	24	27

負債の部合計は、16兆3,387億円となり、前年度末比2,747億円増加。純資産の部合計は、2兆3,690億円となり、前年度末比637億円増加。主な増減理由は、以下のとおり（以下、増減は前年度末比）。

- ・借用金は、外国為替資金借入金の減少等により、5,571億円減少。
- ・社債は、米ドル建て政府保証外債の新規発行の増加等により、9,326億円増加。
- ・株主資本は、前年度利益処分に係る国庫納付（△208億円）の一方、中間純利益の計上（979億円）により、770億円増加。

【特別業務勘定】2-①. 2017年9月期業績サマリー

(単位：百万円)

	2017.9
業務粗利益	△3
業務純益	△85
経常利益	△84
中間純利益	△84

(単位：百万円)

	2017.9	2017.3	(A)-(B)
現金預け金	202,102	202,419	△316
貸出金残高	-	-	-
保証残高	-	-	-
総資産	202,350	202,432	△82

- ・前年度に新規承諾案件はあったものの、貸出に伴う貸出金利息及び手数料等の収入はなかった一方、人件費等の費用が発生していることにより、中間純利益は△84百万円。
- ・前年度における一般業務勘定利益準備金の特別業務勘定資本金への振替（1,500億円）及び出資金受入（525億円）による現金預け金の計上等により、総資産は2,023億円。

【特別業務勘定】2-②. 中間損益計算書

(単位：百万円)

	2017.9
業務粗利益	△3
資金運用利益	△0
役務取引等利益	△3
その他の業務利益	-
営業経費 (△)	△81
業務純益	△85
貸倒引当金戻入額(△繰入額)	-
その他損益	0
その他の損益	0
経常利益	△84
特別損益	-
中間純利益	△84

【特別業務勘定】2-③. 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	2017.9	2017.3	(A)-(B)
資産の部合計	202,350	202,432	△82
現金預け金	202,102	202,419	△316
有価証券	-	-	-
貸出金	-	-	-
うち外貨貸出金米ドル換算額（億ドル）（参考）	-	-	-
その他資産等	247	13	233
支払承諾見返	-	-	-
貸倒引当金	-	-	-

(単位：百万円)

	2017.9	2017.3	(A)-(B)
負債の部合計	188	99	89
借入金	-	-	-
社債	-	-	-
その他負債等	185	98	87
退職給付引当金	2	1	1
支払承諾	-	-	-
純資産の部合計	202,161	202,333	△172
株主資本	202,334	202,418	△84
繰延ヘッジ損益	△173	△85	△87
その他有価証券評価差額金	-	-	-

【総括】3 - ①. 中間損益計算書：前年度同期との比較

(単位：億円)

	2017.9 (A)	2016.9 (B)	(A)-(B)
業務粗利益	552	489	63
資金運用利益	458	406	52
役務取引等利益	113	129	△15
その他の業務利益	△19	△47	27
営業経費 (△)	△93	△81	△12
業務純益	459	407	51
貸倒引当金戻入額(△繰入額)	320	297	23
その他損益	197	△43	241
償却債権取立益	0	0	0
株式等売却損益	△0	-	△0
組合出資に係る持分損益	197	△44	241
その他の損益	0	0	0
経常利益	978	661	316
特別損益	0	0	△0
中間純利益	978	662	316

【総括】3 - ②. 中間貸借対照表：前年度末との比較

(単位：億円)

	2017.9 (A)	2017.3 (B)	(A)-(B)
資産の部合計	189,101	185,716	3,384
現金預け金	17,044	15,262	1,782
有価証券	2,842	2,812	30
貸出金	144,735	143,091	1,644
うち外貨貸出金米ドル換算額（億ドル）（参考）	1,189	1,166	22
その他資産等	3,396	2,921	474
支払承諾見返	22,981	23,849	△868
貸倒引当金	△1,899	△2,220	320

(単位：億円)

	2017.9 (A)	2017.3 (B)	(A)-(B)
負債の部合計	163,389	160,640	2,748
借入金	93,515	99,087	△5,571
社債	42,341	33,015	9,326
その他負債等	4,484	4,619	△135
退職給付引当金	66	68	△1
支払承諾	22,981	23,849	△868
純資産の部合計	25,711	25,076	635
株主資本	26,023	25,253	769
繰延ヘッジ損益	△363	△202	△161
その他有価証券評価差額金	51	24	27

【総括】3 – ③. リスク管理債権等の状況

(1) 銀行法施行規則基準

(単位：億円)

	2017.9 (A)	2017.3 (B)	(A)-(B)
破綻先債権	-	-	-
延滞債権	94	37	57
3ヵ月以上延滞債権	-	533	△533
貸出条件緩和債権	2,052	1,824	228
リスク管理債権合計①	2,147	2,395	△248
貸出金残高合計②	144,735	143,091	1,644
リスク管理債権比率 (①/②)	1.48%	1.67%	△0.19%

(2) 金融再生法基準

(単位：億円)

	2017.9 (A)	2017.3 (B)	(A)-(B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	-	-
危険債権	94	37	57
要管理債権	2,052	2,358	△305
開示債権合計①	2,147	2,395	△248
正常債権	166,353	165,223	1,130
合計②	168,500	167,619	881
開示債権比率 (①/②)	1.27%	1.43%	△0.15%

・リスク管理債権残高（銀行法ベース）及び開示債権残高（金融再生法ベース）は、前年度末と比較してそれぞれ248億円減少。

・リスク管理債権比率は1.48%（前年度末比△0.19%）、開示債権比率は1.27%（同△0.15%）。

【総括】（参考）外貨貸出金の状況推移

	2015.9末	2016.3末	2016.9末	2017.3末	2017.9末	増減率 (2017.3末から 2017.9末)
貸出金（億円）	144,596	135,406	131,695	143,091	144,735	1.1%
うち外貨	128,346	120,676	118,270	130,885	134,063	2.4%
外貨割合	88.8%	89.1%	89.8%	91.5%	92.6%	-
外貨USD換算額（億ドル）（参考）	1,069	1,070	1,169	1,166	1,189	1.8%
ドル-円 為替レート	119.96円	112.68円	101.12円	112.19円	112.73円	-

- ・当期中間期末時点の貸出金残高（円貨・外貨合計）は、14兆4,735億円。
- ・貸出金総額に占める外貨貸出金の割合は、増加傾向。
- ・外貨貸出金は、外貨ベース（米ドル換算ベース）では前年度末比1.8%増加、円貨ベースでは同2.4%増加。
- ・外貨貸出金残高のうち、米ドル建てのものは、当期中間期末時点で12兆6,774億円（1,124億ドル）であり、外貨貸出金残高の94.6%を占める。

※JBICの中間財務諸表等は、2017年12月末日までに、「金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム」（EDINET）にて開示予定です。